



広報

Nakagusuku

なかぐすく



URL <http://www.vill.nakagusuku.okinawa.jp>

No. 133
2005. 7.20



笑って、 ちゃーがんじゅう

中城村高齢者大学～元気はつらつ大学～が開講しました。
第一回は、女性漫才師「泉&やよい」を講師に迎え、笑
いと健康について学びました。

添石旗頭 長年の時を超え復元



5月15日、去る沖縄戦で焼失し復活が待ち望まれていた添石の旗頭が、長年の時を経て復活した。

文献など資料もなく当時を知る人の話をすり合わせ、手探りで復元にあたった。添石青年会は、昨年11月から週3回、首里金城町の「麒麟草(チリントウ)の会」のメンバーに指導を仰ぎ、練習を積み重ねてきた。

5月15日、公民館と各拝所で入魂式を行った後、「楽太平」、「五穀豊穰」と書かれた旗を担ぎ、力強い掛け声とドラや太鼓、爆竹を鳴らしながら区内を練り歩き、区民に披露された。

保存会によると、「五穀豊穰」は農作物の豊作を祈願し、「楽太平」は区民の和、安全を願う協同精神をもって共に恒久に平穏な暮らしを意味する。特徴ある稲穂と昇り竜の飾り部分は、豪華な漆塗りの飾り板となつて復活した。

また、児童公園で開かれた旗頭祭りには300名を超える区民や地元出身者が参加し、多くの催し物を楽しんだ。フィナーレは伝統行事の綱引きが参加者全員で行われ、賑やかに祭りを締めくくった。

旗頭の復元は、添石の先人たちが築いてきた民族文化の継承に大きく貢献し、自治会の繁栄と融和のシンボルとしてコミュニティの団結に重要な役割を果たすことが期待される。

旗頭は、本来は、旧の7月17日に行われ、区の繁栄を祈願した年中行事の中では一番大きな祭りであり、今年の盆には、また威勢の良い掛け声が聞こえそうだ。

～行財政改革～ 議員・農業委員 定数見直される

中城村行政検討委員会(比嘉堅会長)は5月31日、新垣村長から諮問のあった「議会議員の定数の見直し及び農業委員会の委員の定数の見直し」について慎重に審議した結果を答申しました。

それを受け、新垣村長は、6月に開かれた村議会定例会で農業委員会の委員の定数をこれまでの16人から10名に削減する案を提出し可決されました。

村財政状況が国の三位一体改革等により極めて厳しい状況にあるため、行財政改革を推進し財政健全化を図る必要があります。

新垣村長は、3月22日に「議会議員の定数見直し及び農業委員会の委員の定数見直し」について、内外の学識経験者や団体代表8名で構成される村行政検討委員会へ諮問を行いました。

検討委員会は、中城村の財

政シミュレーション結果等の資料を慎重に審議した結果、5月31日新垣村長に答申を行いました。

その結果を受け、新垣村長は村議会6月定例会で9月に選挙が行われる農業委員の選挙定数をこれまでの16名から10名へ削減する案を提出し、最終本会議の6月17日、全会一致で削減する案が可決されました。

子育て プラン策定

3月31日、村次世代育成支援対策地域協議会(安次富浩会長)は新垣村長に「とよむ中城子育てプラン—中城村次世代育成支援行動計画—」を答申しました。

この計画は、「次世代育成支援対策推進法」に基づいて策定され、中城村における少子化傾向に歯止めをかけることも、子どもたちの健やかな成長と健全育成を図ることであり、そのために必要な子どもを生み・育てやすい環境づくりを目的としています。

計画では次の6つの基本方針に基づき、平成17年から平成21年までの5年間実施していきます。

- 1 地域における子育て支援
- 2 母性並びに乳幼児等の健康の確保及び増進
- 3 子どもたちの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備
- 4 子どもが安全に暮らせる環境づくり
- 5 職業生活と家庭生活の両立の推進
- 6 特に配慮が必要な世帯へのきめ細かな取り組みの推進

●● 答申の内容 ●●

(1) 議会議員の定数見直しについて

現在20名→14名に削減
6名減で年間2,079万円の削減効果。

《付帯意見》

将来的には財政状況等を見守りつつ議員報酬及び費用弁償等の見直しを行い、議会議員活動の活性化を図るべきである。

(2) 農業委員会の委員定数の見直しについて

現在20名→12名に削減
8名減で年間513万6千円の削減効果。

《付帯意見》

従来20名の委員で各地域への農政サービスを行っており、定数減することでサービス低下にならないように農業委員協力員制度等を導入する必要がある。



国民年金には、保険料を免除する制度があります！



国民年金には、経済的な理由等で保険料を納めることが困難な場合には、申請により保険料の納付が免除される制度があります。

※任意加入被保険者の方は、対象となりません。

全額免除

保険料の全額(13,580円)が免除

全額免除された期間は、保険料を全額納付したときに比べ、年金額が1/3として計算されます。

半額免除

保険料の半額(6,790円)が免除
残りの半額を納付(注)

半額免除された期間は、保険料を全額納付したときに比べ、年金額が2/3として計算されます。

(注) 半額免除された期間について、残りの半額の保険料が納められていない場合は、その期間が保険料未納期間となり、障害や死亡といった不慮の事態が生じた場合に、年金を受け取ることができなくなる場合がありますので、ご注意下さい。

免除の対象となる所得のめやすは？

平成17年4月以降に免除申請を行う場合の所得基準は右のとおりとなります。なお、申請者ご本人のほか、配偶者及び世帯主の方も所得基準の範囲内である必要があります。

※平成17年4月～6月分の免除申請については、前々年(平成15年)の所得で審査します。

所得が以下の計算式で計算した金額の範囲内であること
〈計算式〉
(扶養親族等の数+1)×35万円+22万円

全額免除
のめやす

所得が以下の計算式で計算した金額の範囲内であること
〈計算式〉
118万円+扶養親族等控除額+社会保険料控除額等

半額免除
のめやす

免除の申請は毎年必要です！

- ◎保険料の免除を受けるためには、毎年申請が必要です。
- ◎免除の申請が遅れると、申請日前に生じた不慮の事故や病気による障害について、障害基礎年金を受け取ることができない場合があります。
- ◎保険料免除の申請先は、住民登録をしている市区町村の国民年金担当窓口です。

詳しくは最寄りの社会保険事務所またはお住まいの市区町村役場の国民年金担当窓口へお問い合わせ下さい。

中城村・飯岡町児童交流

忘れられない友情を結ぼう！



昨年の十月に、友好交流町村として宣言を交わした千葉県飯岡町との児童交流が六月十日に行われた。
飯岡町は七月に近隣四市町村で合併し、新たに旭市となる。仲條飯岡町助役は「合併後も児童生徒との交流だけでなく幅広く地域の交流を深めていきたい」とあいさつ。
新垣中城村長も「今後とも



交流事業をとおして益々絆を深めていきたい」と話した。
飯岡小学校の山崎雅史くんは「沖繩に行くことを毎日楽しみにしていた。たくさん思い出を持ち帰りたい」、中城小学校の大城旭司くんは「四ヶ月前に飯岡町を訪れ皆さんに会ったことが昨日のことのように思う。楽しい思い出を家族や友だちにおみや



げとして持ち帰ってください」と再会を喜んだ。
飯岡町の児童等は、平和祈念資料館を見学した後、村内両小学校を訪れた。二日目は、中城城跡や嘉手納飛行場など訪れ三日間の日程を終えた。

新採用紹介



宮城 正也(建設経済課)

皆さんこんにちは
六月一日付で建設経済課に配属することになりました宮城正也です。
先輩方のお力をお借りしながら色々と学び、地域のために貢献できるよう努めていきたいと思っておりますので宜しくお願いします。





■村有財産の状況

村の借金
4,908,819 千円



土地 292,073 m²



建物 30,714 m²



基金 753,832 千円
有価証券 3,798 千円



特別会計予算執行状況

(単位:千円)

会 計 名		予算現額	収入済額	支出済額	執行率
国民健康 保険事業		1,831,291	1,810,095	1,636,741	89.4%
老人保健 会 計		1,407,185	1,149,970	1,165,753	82.8%
下 水 道 会 計		349,740	316,847	236,160	67.5%
土地区画 整理会計		1,624,788	1,004,274	893,159	55.0%
水道事業	収入計	390,268	91,501	475,911	98.8%
	支出計	385,631	119,654	486,220	96.2%

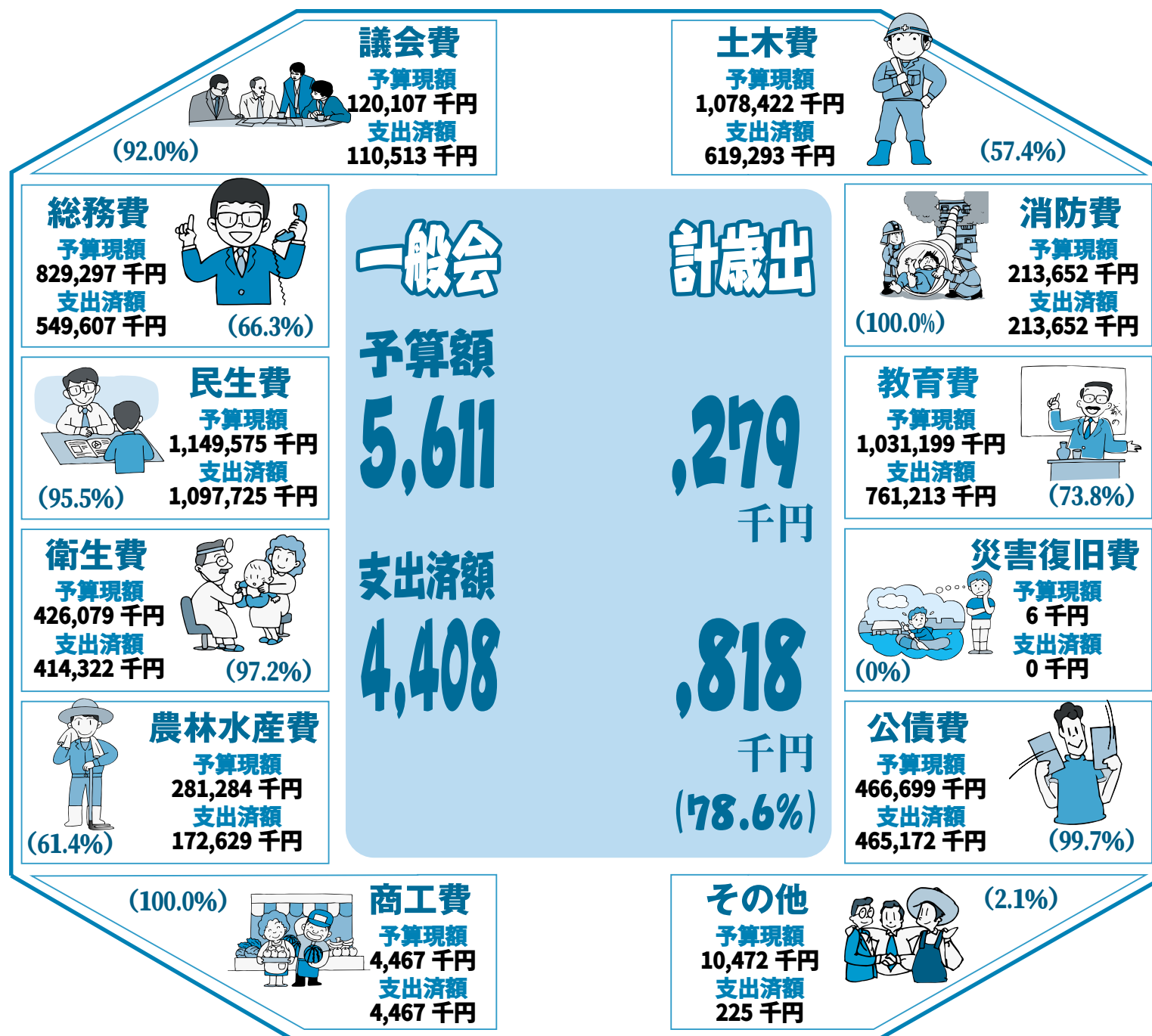
中城村の

平成16年度下半期

家計簿

(3月末現在)の財政状況

()内は執行率



中城村告示第12号

中城村の財政事情書の作成及び公表に関する条例に基づく平成16年度下半期の財政事情を別紙のとおり公表します。

平成17年 5月27日

中城村長 新垣清徳



中城村の財政事情の公表

「財政公表」は、村の財政がどのように運営されているかを知っていただくために、年2回公表されるものです。ここでは、村予算の歳入歳出執行状況を中心に、村有財産の状況などが明らかにされています。

今後とも村民のみなさんの村政へのご理解とご協力をお願い致します。

一般会計収入

(収入済額)

村				税	1,073,885 千円					
地	方	譲	与	税	82,468 千円					
利	子	割	交	付	金 3,274 千円					
配	当	割	交	付	金 457 千円					
株	式	等	譲	渡	所	得	割	交	付	金 100 千円
地	方	消	費	税	交	付	金 114,076 千円			
ゴ	ル	フ	場	利	用	税	交	付	金 37,360 千円	
自	動	車	取	得	税	交	付	金 14,895 千円		
地	方	特	例	交	付	金 26,668 千円				
地	方	交	付	税	1,371,342 千円					
交	通	安	全	対	策	特	別	交	付	金 1,566 千円
分	担	金	及	び	負	担	金 1,549 千円			
使	用	料	及	び	手	数	料 55,659 千円			
国	庫	支	出	金 411,177 千円						
県	支	出	金 267,198 千円							
財	産	収	入 1,288 千円							
寄		付		金 0 千円						
繰		入		金 425,400 千円						
上		越		金 337,554 千円						
諸		収	入	債 37,064 千円						
村				396,400 千円						
一	時	立	替	金 50,000 千円						
一	時	借	入	金 244,000 千円						
		計		4,953,380 千円						
予		算		5,611,279 千円						
収	入	比	率	88.3 %						



民俗だより

第13号

〽中城間切のノロ(祝女)〽

一、琉球王国時代の神女制度

沖縄の民俗信仰は、女性の霊力(セジ)を重視するといった特色があり、かつては女性の姉妹(オナリあるいはウナイ)の霊力が兄弟(エケリ)を守るという信仰的な観念がありました。一般にオナリ信仰あるいはオナリ神と呼ばれていました。こうした背景が祈る存在としての女性の場を広げていきました。

十二、三世紀ごろになると、沖縄各地で政治的勢力を持った按司が現れました。彼らを守るオナリ神はノロ(祝女)または根神と呼ばれ、村落や血縁集落内の祭祀を行う神女として古くから存在していました。

その後、尚真王(一四六五―一五二六)の時代になると、地方のノロたちは王府の政治的組織に組み込まれ、国王のオナリ神である聞得大君(註一)を頂点とした神女組織が確立されました。そして、それにより、沖縄社会の祭祀は国家的なものになり、ノロたちはノロクモイ地(註二)や俸給を与えられ、公的に保護されました。いわば公務員のような存在となりました。この神女組織の制度化は王府による宗教の統一を意味しました。

二、中城間切のノロ

王国時代の中城には伊集ノロ、屋宜ノロ、与喜屋ノロ(添石ノロ)が各集落を分担し、祭祀を執り行っていました。年中祭祀は、主に農業生産に関することが主で、王府が吉日を選び、各間切に通達しました。

一七一三年に王府によって編纂された『琉球国由來記』から、中城間切では各ムラの殿や御嶽に麦の穂を供え、その生育を祈願する麦穂祭(二月)、そしてその収穫に感謝する麦大祭(三月)、また、稲の生育を祈願する稲穂祭(五月)と、その収穫に感謝する稲大祭(六月)が行われていたことがわかります。

その中でも特に、五月に行われる稲穂祭(五月ウマチー)は、王府が最も重要な祭祀としていたようです。国王は、四月の稲シキヨマ(ウマチー)には、知念、玉城に自ら出向き稲の順調な生育を祈り、また五月の吉日を選んで、国中に稲穂祭を執り行われました。このウマチーでは、各ムラの殿、御嶽、ノロ火の神などに、地頭や間切役人、そして百姓などから供物(註三)が献上されました。また、ノロに対しても、供物の献上があり、伊集ノロの場合は、津覇、和宇慶から米が届けられ、初野菜や初砂糖(ハチザーター)なども届けられたということです。

①伊集ノロ

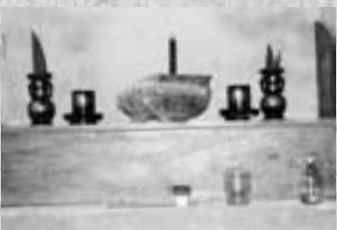
言い伝えによると、初代伊集ノロには姉妹がおり、その中で伊集ノロは三女で、長女が久高島次女は棚原村(西原)のノロであったといえます。ノロ継承については、伊集の宗家といわれる東

との間に男女をもうけました。時が経ち、豊見城親方が奄美に立ち寄った時に、二人の子を沖縄に連れて帰り、育てることにしました。その子女が成長し、後に与喜屋ノロとなった、とあります。明治十四年、比嘉マカトさんが県知事の任命を受け、最後のノロとなりました。

ノロ殿内には、勾玉や衣装などの祭祀用具、ノロが使用したといわれる馬具や駕籠が保管されていましたが、戦災ですべて失われてしまいました。現在でも、添石ノロ殿内には、村内外から多くの参拝者が訪れるということです。



添石ノロ殿内



戦前からの香炉

三、現代の村落祭祀

一八七九(明治十二)年の琉球処分による琉球王国の崩壊にともない、神女組織も公的地位を失うこととなりました。前に述べたようにノロが途絶えた後も、戦前まではムラのクディなどを中心に農作物の豊作を祈願し、神々に祈る祭祀を行ってきました。しかし、農作物の変化や、生活の価値観が多様化した現代においては、伝統的な祭祀における神女が存在が消滅してしま

門中の子女で代々受け継いでいました。

伊集ノロは、伊集・和宇慶・津覇の祭祀を受け持っていました。ウマチーの時には、まず伊集の拝所を廻った後に、和宇慶そして津覇の祭祀を執り行いました。ノロは馬に乗って各ムラを廻ったといいますが、そのノロ用の馬は津覇の呉屋門中から出され、馬の手綱持ちのウマブーも、同門中から選ばれました。

祭祀を行う際のノロ衣装として、白衣装にカカンを着け、金のジューファーを挿し、また勾玉を首にかけていました。これらは、ノロ殿内(註四)に保管されていましたが、去った戦争ですべて消失してしまいました。

琉球王国が崩壊すると、それに伴い、各間切のノロたちも公的職を失うことになりました。しかし、その後も、伊集の最後のノロである、新垣チルさんが祭祀を執り行いました。

戦前、ノロが途絶えてからは、クディ(註五)が祭祀を司りました。



伊集ノロ殿内

②屋宜ノロ

屋宜ノロは、屋宜・当間・安里・奥間の祭祀を執り行っていました。

いました。祭祀自体も消滅してしまったところもありますが、簡略化しながらも、自然の神々に、ムラの安泰とムラ人の健康を祈願し、祈りを捧げる姿が今も、受け継がれています。

(註一)国王の妹、妻、母、または叔母が就任した。

(註二)ノロに役地として授けられた土地。

(註三)神酒や花米、五水、仙香など。

(註四)ノロ火の神が祀られている祠や建物のこと。例えノロの住居であっても、ノロ火の神がなければ、ノロ殿内とはいえないのである。

(註五)ナカムートゥから選ばれたウミキ(男)とウミナイ(女)のことで、ノロが御嶽などを拝む際に、供物などを準備するなど、ノロの手伝いをした。

(註六)ムラの創始者の家筋で、村落祭祀の中心となる家のこと。

(註七)照屋村は十八世紀中頃、添石村に統合された。

③添石ノロ

添石ノロは、添石・泊・新垣・照屋(註七)、及び中城跡内の祭祀を管轄していました。

昔は、与喜屋ノロと称され、護佐丸を元祖とする毛氏と関わりがあると伝えられています。『よきやのろくもい伝来記』によると、読谷山という役人が奄美に派遣されたさい、与喜屋村の女性



屋宜ノロ殿内



ノロが着替えた場所



案内・お知らせ



試験

消防設備士試験

試験日

平成17年8月28日
午前10時開始

試験の種類

甲種（特類、第1～第5類）、
乙種（第1～第7類）

試験会場

沖縄国際大学他

願書受付

7月19日～7月25日

【お問い合わせ】

〒900-0029

那覇市旭町116-30 自治会館5階
(財)消防試験研究センター沖縄県支部

電話 867-5332

http://www.shoubo-shiken.or.jp

入国警備官採用試験

【受験資格】

昭和57年4月2日～昭和63年4月1日生まれのもの

【採用予定数】

約100名（採用予定数は、平成17年6月現在のものであり、変動する場合があります）

【受付期間】

●郵送又は持参

7月19日～8月2日

●インターネット

7月19日～7月26日 17:00まで
http://www.jinji-shiken.jp/moushikomi-s34.html/

【試験日程】

9月25日 教養試験・作文試験

【お問い合わせ】

法務省福岡入国管理局那覇支局

〒900-0022

那覇市樋川1-15-15

那覇第一地方合同庁舎

電話 832-4185



募集

放送大学学生募集

いつでも、誰でも、どこでも
学べる、無試験で入学できる、
自宅が大学！

☆教養学部：15歳以上

人文・社会・自然・産業等

☆大学院：18歳以上

総合文化・政策経営・教育開発
臨床心理

☆募集期間

平成17年6月15日～8月31日

※大学院修士全科生は9/1～9/14

【お問い合わせ】

〒903-0129

沖縄県西原町千原1番地

琉球大学地域国際学習センター棟
4階 放送大学沖縄学習センター

電話 895-5952

http://www.u-air.ac.jp/hp

海フェスタおきなわ

海の祭典2005

イベント参加者大募集

沖縄の青い海がきらきら輝く2005年の夏。「海フェスタおきなわ」の多彩なイベントの参加者を大募集！先着順となっていますので奮って申込み下さい。

体験乗船募集

帆船、ハーリー船への体験乗船、船上での親子体験教室など

シネマイン"ジェミナイ"

豪華クルーズ船の船内見学、「海猿」の船内上映会

Beach Games in 波の上

ビーチゲーム、ライフセービング
ジュニア育成プログラム及びシー
カヤック等の体験乗船



【お問い合わせ】

海フェスタおきなわ実行委員会
事務局

電話 866-2015

募集要項・申込書は海フェスタホームページよりダウンロードできます
http://www.pref.okinawa.jp/umi
festa2005/

おきなわマラソン 「参加記念Tシャツ デザイン募集」

応募作品の内容

＊未発表の作品でマラソンをイメージした明るくポップな作品で「おきなわマラソン」を国内外にアピールできるもの

＊表現方法、モチーフは自由

＊デザインと「OKINAWA MARATHON」の文字を組み合わせた作品

応募作品の規定

＊用紙サイズはA4版用紙を使用し簡単な説明をつける

＊使用する色は3色以内（但し白は1色と数えない、グラデーションは不可）

優秀作品

一点（賞金10万円及び記念品）

応募締切

平成17年8月15日 午後5時

【お問い合わせ】

沖縄市コザ運動公園陸上競技場

電話 930-0088

ハブクラゲ

発生注意報

海水浴をする場合は、ハブクラゲ侵入防止ネットの内側で泳ぐ等、十分気をつけましょう。

沖縄県

「吉の浦火力発電所に係る環境影響評価準備書」の縦覧について

沖縄電力株式会社では、「吉の浦火力発電所に係る環境影響評価準備書」を取りまとめ、次のとおり縦覧を行っております。

★場 所

中城村役場、北中城村役場、
沖縄電力うるま支店(旧具志川支店)、おきでん那覇ビルふれあいプラザ

★期 間

平成17年8月3日(水)まで
(土、日は除きます)
8:30～17:00

なお、沖縄電力うるま支店(旧具志川支店)、那覇ビルふれあいプラザでは、土、日もご覧になれます。

★意見書の提出

「環境影響評価準備書」について、環境保全の見地からご意見をお持ちの方は、縦覧場所に備え付けの意見書に住所・氏名・ご意見をご記入のうえ、意見箱に投函くださるか、または縦覧場所に備え付けの封筒で下記提出先まで郵送してください。

★意見書の提出期限

平成17年8月17日(水)
(当日消印有効)

★提出および問合せ先

〒901-2602
沖縄県浦添市牧港五丁目2-1
沖縄電力株式会社
電力本部 環境室
電話 877-2341(代表)

第8回特別弔慰金の請求手続きについて

戦没者等の死亡当時のご遺族で平成17年4月1日において、公務扶助料や遺族年金等を受け方がいない場合に、第8回特別弔慰金が支給されます。

対象となるご遺族は次の順番による先順位のご遺族一人です。

1. 弔慰金の受給権者

2. 戦没者の子

3. 戦没者と生計を有しかつ戦没者と氏が同じである

①父母、②孫、③祖父母、

④兄弟姉妹

4. 前記3 以外の

①父母、②孫、③祖父母、

④兄弟姉妹

5. 前記1～4以外のご遺族で戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上生計関係を有していた三親等以内の親族

請求期限
平成20年3月31日

中城村では、7月下旬より村役場にて受付を予定しておりますが、前回請求者及び新規対象ご遺族あて、請求受付についてのご案内を7月中旬より順次行います。村役場福祉保険課からの通知をお待ち下さるようお願いいたします。

【お問い合わせ】

村役場福祉保険課

電話 895-2131(261)

村社会福祉協議会では、ふれあい総合相談所を開設しています!!

総合相談 → 毎週月～金曜日

10時～16時

法律相談 → 毎月第1,3火曜

14時～16時

行政相談 → 毎週水曜日

10時～16時

消費者生活相談 → 毎週金曜日

10時～16時

【お問い合わせ】

TEL 895-6788

固定資産税の納期です!!

8月1日は固定資産税第2期分の納期となっております。なお、第1期分をまだ納めていない場合は、合わせて納めて頂きますようお願い致します。

【お問い合わせ】中城村税務課 電話 895-2131(241・242)

税目 期別	村県民税	固定資産税	軽自動車税
第1期	6月30日	5月31日	5月31日
第2期	9月30日	8月1日	
第3期	11月30日	12月26日	
第4期	1月31日	2月28日	

保留地処分（琉球大学近くの住宅地売却）について（第5期分）

かがやく海と緑、グスクが語る歴史と未来
とよむ文化とふれあいの丘 中城村南上原

那覇広域都市計画事業南上原土地区画整理事業施行地区内

保留地の位置・地積・処分価格

3街区	1画地	187.43㎡	14,919,428円	109街区	13画地	213.01㎡	17,040,800円
3街区	9-1画地	236.17㎡	18,421,260円	109街区	14画地	217.02㎡	17,361,600円
3街区	9-2画地	236.18㎡	18,422,040円	110街区	7画地	244.45㎡	19,556,000円
3街区	11画地	269.72㎡	21,469,712円	110街区	8画地	237.45㎡	18,996,000円
3街区	12画地	187.44㎡	14,320,416円	110街区	9画地	226.46㎡	18,116,800円
4街区	2画地	230.24㎡	13,998,592円	110街区	10画地	228.49㎡	18,279,200円
109街区	1画地	249.92㎡	20,393,472円	110街区	11画地	239.27㎡	19,141,600円
109街区	5画地	246.92㎡	19,753,600円	110街区	12画地	248.54㎡	19,883,200円
109街区	8画地	252.78㎡	20,222,400円	111街区	1-1画地	221.87㎡	18,104,592円
109街区	9画地	200.28㎡	16,022,400円	111街区	1-3画地	221.86㎡	17,748,800円
109街区	10画地	200.22㎡	16,017,600円	111街区	10画地	367.54㎡	29,403,200円
109街区	11画地	205.39㎡	16,431,200円	111街区	11画地	319.86㎡	25,588,800円

随時申込み売却地のお知らせ

- ◆売却画地数:38画地
- ◆土地面積:165.75㎡
(50.13坪)～262.00㎡
(79.39坪)
- ◆価格:13,216,000円～
21,319,080円
- ◆坪単価:217,000円／坪～
317,000円／坪
- ※その他申込みに必要な事項
は役場にて配付します。

物件概要

●所在地:中城村字南上原 ●即建築可 ●用途地域:第1種低層住居専用地域(第1種中高層住居専用地域)

●建ぺい率:50%(60%) ●容積率:150%(200%)

中城村役場都市計画課

〒901-2493 沖縄県中城村字当間176

TEL 895-2131 (内線282)

お母さん、子どもと一緒に遊びにきませんか？

村立保育所では、保護者と子どもの交流の場として園庭を開放します。

★利用時間 毎週火曜日・水曜日 午前9時～11時まで (給食はありません)

★利用希望者は前日の午前中までに連絡ください。

★利用定員はおおむね5組程度です。

★遊んでいる間のお子さんについての全責任は、同伴者にあることをご了承下さい。

詳しいことは、お近くの保育所までご連絡下さい。

第一保育所 895-5387
第二保育所 895-5347
第三保育所 895-5633

家庭からでるごみを減らそう!!

★処理容器・処理機を助成します。

*購入価格の1/2以内で助成。

*限度額は処理機が1万5千円、処理容器が2千円。

【問い合わせ】住民生活課
TEL 895-2131

= 操体法教室に参加しませんか? =

【お問い合わせ】
村役場福祉保険課 担当:宮城・知念
電話 895-2131

操体法は、痛みのない方向(自分の気持ちのいい方向)に体を動かし、血液循環を良くする体操です。腰・膝の痛みが軽くなった、足の痙攣が少なくなったと喜んでいる参加者もいます。あなたも近くの公民館で操体法を覚え、自分でできる健康づくりをしてみませんか？

場 所	開 催 日	時 間
和宇慶構造改善センター	毎週月曜日	10時～12時
津覇構造改善センター	毎週月曜日	14時～16時
伊集構造改善センター	毎週水曜日	14時～16時
久場公民館	毎週水曜日	14時～16時
奥間公民館	毎週木曜日	14時～16時
屋宜公民館	毎週金曜日	14時～16時
南上原公民館	毎週金曜日	14時～16時



1 6月27日	月 友 引	住民健診結果説明会:南上原、北上原	1 7月28日	木 仏 滅	住民健診結果説明会:伊舎堂・県営第2・泊
2 6月28日	火 先 負	南上原・浜ふれあい事業	2 7月29日	金 大 安	
3 6月29日	水 仏 滅	BCG予防接種(村民体育館2階)	3 7月30日	土 赤 口	
4 6月30日	木 大 安	3歳児健診(吉の浦会館)	4 8月1日	日 友 引	壮年ソフトボール大会(体協)
5 7月1日	金 先 勝		5 8月2日	月 先 負	住民健診結果説明会:久場
6 7月2日	土 友 引		6 8月3日	火 仏 滅	乳幼児健診 (吉の浦会館)
7 7月3日	日 先 負	奥間ふれあい事業	7 8月4日	水 大 安	
8 7月4日	月 仏 滅	住民健診結果説明会:伊集・和宇慶	8 8月5日	木 赤 口	1歳6ヶ月児健診(吉の浦会館)
9 7月5日	火 大 安	住民健診結果説明会:北浜・南浜	9 8月6日	金 先 勝	
10 7月6日	水 赤 口	リハビリ教室(吉の浦会館)	10 8月7日	土 友 引	
11 7月7日	木 先 勝	歯科検診(吉の浦会館)	11 8月8日	日 先 負	農業委員選挙／親子ふれあいレクリエーション
12 7月8日	金 友 引	当間ふれあい事業	12 8月9日	月 仏 滅	
13 7月9日	土 先 負		13 8月10日	火 大 安	南上原・浜・当間ふれあい事業
14 7月10日	日 仏 滅		14 8月11日	水 赤 口	リハビリ教室(吉の浦会館)
15 7月11日	月 大 安	住民健診結果説明会:津覇	15 8月12日	木 先 勝	離乳食実習 (吉の浦会館)
16 7月12日	火 赤 口		16 8月13日	金 友 引	奥間ふれあい事業
17 7月13日	水 先 勝	旧盆	17 8月14日	土 先 負	
18 7月14日	木 友 引	旧盆	18 8月15日	日 仏 滅	中城村陸上競技大会
19 7月15日	金 先 負	子どもと老人のふれあいの集い	19 8月16日	月 大 安	敬老の日
20 7月16日	土 仏 滅	方城町交流事業(村子連)	20 8月17日	火 赤 口	
21 7月17日	日 大 安		21 8月18日	水 先 勝	
22 7月18日	月 赤 口	住民健診結果説明会:奥間・県営中城・浜	22 8月19日	木 友 引	伊舎堂・北上原ふれあい事業
23 7月19日	火 先 勝	伊舎堂・北上原ふれあい事業／教育講演会	23 8月20日	金 先 負	秋分の日
24 7月20日	水 友 引	リハビリ教室(吉の浦会館)	24 8月21日	土 仏 滅	
25 7月21日	木 先 負	住民健診結果説明会:安里・当間	25 8月22日	日 大 安	
26 7月22日	金 仏 滅	輪投げ大会(村老連)	26 8月23日	月 赤 口	
27 7月23日	土 大 安		27 8月24日	火 先 勝	
28 7月24日	日 赤 口		28 8月25日	水 友 引	リハビリ教室(吉の浦会館)
29 7月25日	月 先 勝	住民健診結果説明会:屋宜・添石	29 8月26日	木 先 負	
30 7月26日	火 友 引		30 8月27日	金 仏 滅	
31 7月27日	水 先 負	婦人主張大会			

行事日程は、変更することがありますので、あらかじめ確認してからお出かけください。

中城村の人口

平成17年6月末現在

人 口 15,842(+ 33)

男 8,109(+ 9)

女 7,733(+ 24)

世帯数 5,519(+ 28)

※ ()内は前月との比較

平成16年度 国保税 最終納期限徴収率について

国民健康保険税の最終納付率は、93.75%となっています。交付金の減額はありませんでした。

平成17年度も7月から一期分の納付が始まりますので、保険者のさらなるご協力をお願い致します。

福祉保険課 国保係 電話 895-2131

法務総合相談所・子どもの人権相談所・女性の権利相談所

相 談 日 時 10月9日 15時～17時

場 所 宜野湾市役所 他階

談 話 所 設 置 し ま す ！



むらの話題



6月21日 高齢者大学～元気はつらつ大学～開講

6月21日、高齢者大学～元気はつらつ大学～の開講式が行われた。この事業は、健康づくりの一環として国民健康保険加入者で60歳から70歳の方を対象に半年間開講される。

第1回目は、女性漫才コンビ泉&やよいを講師に「笑って、ちゃーがんじゅう」をテーマとして講座が開かれた。笑いには、心身ともに様々な効果があることが医学的にも注目されており、身体が活性化され免疫力が高まると言われている。その笑いに注目して、プロの2人に笑うツボを教わった。「日常生活の中で、笑うことを意識すれば、何でも楽しくなる」と2人は話した。

得意のコントで受講生の心をつかんだ後、実際に課題が与えられ、受講生はコントづくりに四苦八苦しながらも短時間で発表まで行った。短時間で予想以上の出来栄に、プロの2人も顔負け。講座が終わる頃には受講生一同は「健康になったみたいさあ」と誰もが声を揃えて話した。

講座参加者は30名で、来年1月までに中城村の歴史やパソコン講座、スポーツ、暮らしの法律など15回の講座が予定されている。



6月29日

老人クラブ 活動を報告

中城村老人クラブ大会及びレク大会が6月29日、吉の浦会館で盛大に行われた。この日参加者は330名と会場を埋め尽くした。

大会では、会長より会務の報告があった後、仲座盈助氏（高領寄付）と新垣友祺氏（高領物品寄贈者）に感謝状、新垣栄喜氏、新垣盛吉氏、比嘉ヨシ子氏の3名が特別功労者として、優良クラブには伊舎堂老人クラブが表彰された。



かぎやで風で幕開けしたレク部門では、各支部、各单位クラブが日頃の練習の成果を発表した。この日の発表のためにどの支部も連日の猛特訓を重ねてきたという。最後は全員参加のカチャシーで盛り上がりフィナーレを飾った。

6月21日 いざという時のために！ 津覇小で避難訓練

6月20日、津覇小学校で不審者の校内侵入を想定した避難訓練が行われた。侵入者にふんした宜野湾署署員が刃物を持って児童玄関に侵入すると、職員が警察に通報し、校内アナウンスで避難を指示した。凶器を振り回す不審者に、教師等は、ほうきやいすを手にし立ち向かい、児童にけがをさせない対処法を学んだ。

児童等も教師の指示に従い速やかに体育館に避難し、訓練は終了した。体育館では、宜野湾警察署の警官から校外で不審者にあった場合、①すぐに逃げる、②近くの大人に知らせることなども指導された。



5月31日

生活改善に貢献 新垣ヨシさん受賞

生活改善グループ結成当初から50年の長年にわたり地域の生活改善に貢献したとして、新垣ヨシさん（和宇慶）が沖縄県農山漁村生活研究会（安里千恵子会長）より表彰された。

新垣ヨシさんがグループに加入した当初は戦後の貧しい時期であり、他人の生活を改善する余裕など持てない時代であったが、「自分がやらなければ、という思いで活動を続けてきた」と50年の年月を振り返った。

新垣村長は「新垣さんの長年の功績が認められたことは、中城村民の誇りでもある。今後も生活研究会の一員として後輩の育成に努めて下さい」と受賞を喜んだ。



6月8日・9日 発電所予定地周辺住民説明会を開催

6月8日と9日の両日、発電所予定地周辺（久場・泊地区）における地域振興計画について住民説明会が行われた。

第3次総合計画、都市マスタープランと整合性を図り、これまでの中城村の地域づくりや広域的に見た地域の特性、主要課題等をふまえ、海岸沿い散歩道整備計画や発電所立地周辺に緩衝緑地を形成、また、交流拠点やエネルギー関連ゾーン、地域と中城城跡を結ぶ散策ルートを設けるなど豊かな自然と歴史的環境を活かし、都市的土地利用を計画的に推進していくことが説明された。

その他、吉の浦火力発電所の建設計画について、沖縄電力から説明があり、平成14年の環境影響評価方法書からの変更箇所について説明があった。

また、同内容は、7月4日から8月3日まで環境影響評価準備書の縦覧で一般に公開。7月17日には吉の浦会館で村民に説明会を開催した。





女子400リレーで県制覇

7月2日から行われた全日本中学校通信陸上競技選手権(沖縄)大会において、中城中学校が女子400リレーで県一位に輝いた。記録は52秒84。金城千洋他4選手。「けがなどで満足に練習が出来ない時もあったが、沖縄二になりたいという強い気持ちで頑張ってきた」と話した。また、3年女子百m、共通女子円盤投げで3位となっている。

思春期の子育て講演会

子育ての中では難しい時期にある思春期の子ともたちと、どのように向き合えば良いかを考える講演会が7月10日、吉の浦会館で行われた。講師は村福祉保険課の保健士、照屋淳さんと比嘉昌子さん。偏った情報があふれている現状が報告され、生きる力を育むためにも性について大人がきちんと語ることに重要であると説明された。東盛学対家庭・地域部会会長は「性問題については人任せという現状を改めて考えさせられた」と話した。



明るい社会を築こう！

中部南保護区保護司会中城支部(末吉廣志会長)は7月1日、社会を明るくする運動の協力について法務大臣からのメッセージを新垣中城村長に伝えた。社会を明るくする運動とはすべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちが青少年たちの更生について理解を深め、それぞれの立場に置いて力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

ドライバーに注意呼び掛け

夏の交通安全運動の出発式が7月11日吉の浦会館で行われた。村立第二保育所の園児等によるかわいい演技で交通安全を呼び掛けたほか、国道329号線のJAサンライズ給油所前交差点で交通安全関係の看板を掲げ通行中のドライバーに交通安全を呼び掛けるアイキャッチャー作戦も実施された。



中城中空手で優勝

第12回沖縄県中学生空手道選手権大会で中城中学校男子が団体組手で優勝と素晴らしい成績を収めた。全国大会の切符を手にしたキャプテンの與那覇朝和くんは「普段どおりの試合を心がけたい」と意気込みを語った。中体連でも男子優勝総合で3位という成績を収めている。

